別紙　入院診療計画書　腰の手術を受けられる方へ(コルセット無し)　__@patientname__様　医師_____看護師_____

経過	入院時（手術前日）	手術当日（術前）	（術後）	手術後１日目	２日目	３日目～６日目	７日目　～退院１４日目
月日	／	／		／	／	／　～　／	／　～　／
目標 達成	手術について不安や疑問点があれば質問することができる	落ち着いて手術に望むことができる	手術後の安静が守られる 痛みや吐き気などがあれば看護師に知らせることができる	痛みがコントロールできる 傷に問題がない		痛みが軽減し歩行ができる	退院後の生活や注意事項が理解できる
治療 処置	横向きになる練習を行います	弾性ストッキングを着用します 手術用ネームバンドを医師が装着します	手術室で創部に血液が溜まらないように管が入ります	傷の消毒は抜糸まで適時行います 傷の管は医師の指示があれば抜けます			傷の状態をみて医師が抜糸します
検査		必要時、動脈採血があります	手術室で術後レントゲン検査をします	血液検査があります			７日目に血液検査があります
内服 注射		点滴を行います 内服薬は指示された薬を朝飲んで下さい	手術後は点滴があります 痛みがある時は坐薬・注射にて対処します 内服薬は原則飲めません	全身の状態を見て点滴が追加される場合があります 食事が開始になったら医師の指示にて内服薬も始まります 状況をみながら医師の指示により痛みどめを使用します			
安静度 リハビリ	痛みのない範囲で体を起こせます 必要に応じてリハビリが始まります	リハビリはありません	手術後はベッド上安静です 横向きになる時は看護師が体の向きを変えます	ベッドに腰を掛けて座る練習をします 付添いのもと室内歩行ができます 歩行器を使用し歩行訓練を開始します			
食事	常菜です 必要時特別食になります _____時より絶食です	☒ _____時より絶飲食です	絶飲食です 医師より水分摂取の許可があれば、飲水できます	１日目の朝食はお粥です 昼食からは手術の前の食事内容に戻ります			
排泄	制限はありません		手術後は尿の管が入ります	状態を見て尿の管を抜きます　管を抜いた後は暫く尿量を測ります 状態に応じてトイレでの排泄ができます(最初は看護師が付き添います)			
清潔	入浴できます			手術後の状態に合わせて保清援助を行います 傷の状態をみてシャワー浴ができます			
説明 指導	看護師より入院生活や術前補水食の説明があります	手術中は院内で待機して下さい 義歯・眼鏡・補聴器・貴金属等は外してください	手術後、医師から御家族に説明がありますので、手術後に連絡します	手術後４日目（　／　）に、退院に向けて看護師よりパンフレットをお渡し、退院後の生活について説明があります			医師の許可があれば退院できます

＊病状によって医師より安静度、清潔、退院日など変更される場合があります　＊分からないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください

以上につき、____年____月____日____主治医から説明を受けました。患者署名：_____代理人：_____（続柄_____）

富山赤十字病院　２０２０．８．改訂